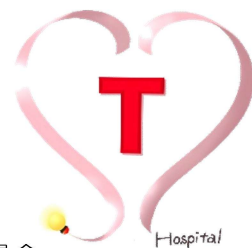


ホタル通信

～地域密着 いつでも安心 豊田中央病院～

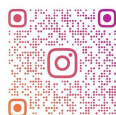


下関市立豊田中央病院広報委員会
〒750-0424 下関市豊田町大字矢田 365 番地 1
電話：083-766-1012 / FAX：083-766-1439



■ ホームページ

<https://www.city.shimonoseki.lg.jp/site/toyotabyoin/>



■ 公式 Instagram (インスタグラム)

<https://www.instagram.com/tochuhp/>

オンライン診療を開始しました！

角島診療所・殿居診療所では、午後の診療時間において、豊田中央病院の医師とつなぐオンライン診療を開始しました。

「難しそう…」と感じている方もご安心ください。診療所では、看護師がすぐそばに付き添い、操作や診察を全面的にサポートします。患者さんご自身で機器を操作する必要はありません。

■ オンライン診療の安心ポイント

● 操作はすべてお任せ

看護師が機器の設定・操作を行います。初めての方やご高齢の方も、座っているだけで受診可能です。

● 看護師が対面でサポート

医師とは画面越しでの診察になりますが、そばにいる看護師が診察の補助や聞き取りを行います。

● 予約は不要

これまでと同じように、直接受付へお越しただけで大丈夫です。

■ 実施場所・スケジュール

	オンライン診療の実施日 ※祝日は除きます
殿居診療所	第2木曜・第3火曜・第4月曜（午後）
角島診療所	月・火・木・金（午後）



■ こんな方におすすめです

- ☑ 近くの診療所で、本院の医師の診察を受けたい方
- ☑ 豊田中央病院までの通院負担を軽減したい方
- ☑ いつもの診療所で、より専門的な相談をしたい方



オンライン診療は、「遠くの病院」と「いつもの診療所」をつなぐ新しい診療のかたちです。

どなたでも安心してご利用いただけますので、ぜひお気軽にお越しください。

新しい診療医師のご紹介



総合診療科（常勤）
のぎた ひでふみ
野北 英史

皆様、4月から総合診療科常勤医として赴任します野北英史と申します。長年外科での診療を行なっておりましたが、近年は内科系（消化器・循環器）を主に従事して参りました。

以前、地域医療（北海道の漁師町）に携わった経験があり、またいつかは地域医療に携わりたい気持ちが強く、この度良いご縁がございまして赴任することとなりました。

住民の方々におきましては体の些細な不調など何かお困り事がございましたらご遠慮なくお申し付け下さい。



総合診療科（常勤）
まつもと ともき
松本 知己

このたびご縁をいただき、当院に赴任いたしました。

地域の皆さまに安心して受診していただけるよう、丁寧でわかりやすい診療を心がけてまいります。

また、この地域での暮らしや皆さまとの出会いを通して、地域の魅力をたくさん発見していけることを楽しみにしております。どうぞよろしくお願いいたします。

退任のごあいさつ



総合診療科（常勤）
つつい ちさと
筒井 知里

このたび、3月末日をもちまして異動することとなりました。豊田中央病院では、以前の半年間の勤務と合わせ、2年半お世話になりました。私だけでなく家族も豊田町民の一員として温かく迎えていただき、心より感謝申し上げます。

診療では悩むことも多くありましたが、皆様からの「ありがとう」「元気になったよ」の言葉に励まされてまいりました。今後も精進してまいります。

皆様がお元気でいられますようお願い申し上げます、退任のご挨拶とさせていただきます。



総合診療科（常勤）
つつい もとあき
筒井 基晃

このたび、人事異動により、1年間お世話になった当院を離れることとなりました。

短い期間ではございましたが、地域の皆様に温かく迎え入れていただき、心より感謝申し上げます。

日々の診療を通じて、皆様の笑顔や優しさに触れ、私自身も大変励まされました。

皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。本当にありがとうございました。

春の花粉症対策～眼科と内科からのお知らせ～

桜の便りが待ち遠しい季節となりましたが、暖かくなると同時に目のかゆみや鼻水などの症状に悩まされる方も多いのではないのでしょうか。快適な春を過ごすために、眼科と内科それぞれの観点から大切なポイントをお伝えします。

【眼科より】目のかゆみ・ゴロゴロ感を抑えるコツ

春の花粉などが原因で起こる「季節性アレルギー性結膜炎」には、早めの対策が肝心です。

・**治療開始のタイミング**：花粉が飛び始める予測日の「約 2 週間前」または「症状の出はじめ」に点眼を開始することで、症状を遅らせたり軽くしたりできます。

・**目薬の効果を高める 3 つのルール**：

- ① かゆくなってからではなく、「定期的に」点眼する。
- ② 2 種類以上の目薬を使う場合は、「5 分間」の間隔をあける。
- ③ 点眼後は、「1 分間」目を閉じるか、目頭を軽くおさえる。



【内科より】我慢しないで！全身への影響と受診の目安

花粉症は、くしゃみや鼻づまりだけでなく、集中力の低下、睡眠の質の低下、倦怠感、頭痛など、日常生活の質を大きく下げることがあります。内科でも、鼻やのどの症状に対して「早めの治療」を推奨しています。

このような時は受診を検討してください：

- ① 日常生活や仕事、学業に支障が出ている。
- ② 市販薬を使っても症状が改善されない。
- ③ 咳が長引いている。
- ④ 市販薬を飲むと眠くなってしまう（眠気の少ない薬の選択が可能です）。
- ⑤ 持病（前立腺肥大症や緑内障など）がある（薬の飲み合わせや影響を確認する必要があります）。



「これって花粉症かな？」と思ったら、症状がつらくなる前に、お気軽に豊田中央病院へご相談ください。



当院駐車場で野菜や果物の販売を希望される方へ

- ・病院正面の駐車場内に普通自動車 1 台分の場所(2.5m×5.0m)をお貸しします。
- ・お貸しする単位は 1 日単位とし、使用料が発生します。
- ・毎月 15 日までに翌月の販売希望日等を記入のうえ申請書を提出いただきます。
- ・1 日あたりの許可者は 1 者以内とします。
- ・漬け物など加工品の販売をしようとする方は、保健所への届出が必要です。
- ・肉、魚、牛乳などの販売はできません。

※希望される方は、その他の制限等があります
ので、豊田中央病院事務局（TEL：766-1012）
まで、ご連絡をお願いします。

